

## 7月

7月13日（土）から、日高地方中体連夏季大会が始まりました。各部とも、日頃の練習の成果を発揮しようと大会に臨んだ結果、多くの部で県大会出場を勝ち取ることができました。また、吹奏楽部も7日（日）には中紀吹奏楽フェスティバルに参加し、見事な演奏を響かせてくれました。生徒たちの更なる活躍を期待したいと思います。

19日（金）の終業式では、校長から「境界人」についての話しをしました。子どもから大人に移り変わる思春期の時期を指して、そう呼ぶのですが、では子どもと大人の違いは何でしょうか。いろいろな意見があると思いますが、私は「自立」だと思います。自分で考えて判断して行動できる人は大人であるし、自分で考えて行動できない、人の指示がなかったら行動できない人は子どもということになります。もちろん、法律的には18才を超えていれば大人、18才未満は子どもとなるのですが、18才を超えていても、人から指示されないと行動できない人は精神的には子どもということになります。逆に、18才未満でも、自分で考えて自主的に行動できる人は、精神的には大人なのだろうと思います。私は、是非生徒たちには、「子どもに近い境界人」ではなく、「より大人に近い境界人」であってほしいと願っています。

学校としては一学期の間、規範意識向上のため「キッズサポートスクール」や「情報モラル教室」、防災意識を高めるための「出張！減災教室」や「神戸市への校外学習」、和高専の先生をお招きしての「理科の出前授業」等、様々な取組を実施しました。二学期以降も「知・徳・体」のバランスのとれた生徒の育成のため励んで参りますので、保護者・地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

中体連夏季大会  
野球



中体連夏季大会

中紀吹奏楽  
フェスティバル



一学期終業式